

＜福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ＞  
(8月8日 午後3時現在)

平成23年8月8日  
東京電力株式会社  
福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所は全号機（1～6号機）停止しています。

1号機（停止中）

- ・ 3月12日午後3時36分頃、直下型の大きな揺れが発生し、1号機付近で大きな音があり白煙が発生しました。水素爆発を起こした可能性が考えられます。
- ・ 3月23日午前2時30分頃、給水系から原子炉への海水注入を開始しました。
- ・ 3月25日午後3時37分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。  
現在の注水量は、給水系配管から約 $3.6\text{m}^3$ /時です。
- ・ 4月7日午前1時31分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。

2号機（停止中）

- ・ 3月15日午前6時頃に圧力抑制室付近で異音が発生、同室の圧力が低下しました。
- ・ 3月26日午前10時10分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。  
現在の注水量は、給水系配管から約 $3.6\text{m}^3$ /時です。
- ・ 6月28日午後8時6分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。

3号機（停止中）

- ・ 3月14日午前11時1分頃、1号機同様大きな音とともに白煙が発生したことから、水素爆発を起こした可能性が考えられます。
- ・ 3月25日午後6時2分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。  
現在の注水量は、給水系配管から約 $8.9\text{m}^3$ /時です。
- ・ 7月14日午後8時1分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。

4号機（定期検査で停止中）

- ・ 3月15日午前6時頃、大きな音が発生し、原子炉建屋5階屋根付近に損傷を確認しました。
- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。

5号機（定期検査で停止中）

- ・ 安全上の問題がない原子炉水位を確保しております。
- ・ 3月19日午前5時、残留熱除去系ポンプを起動し、使用済燃料プールの冷却を開始しました。
- ・ 3月20日午後2時30分、原子炉は冷温停止状態となりました。
- ・ 7月15日午後2時45分、本設の残留熱除去海水系(B系)ポンプによる残留熱除去系(B系)の運転を開始しました。
- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。
- ・ 8月8日午前10時3分から午前10時43分まで、残留熱除去系ポンプ(C)の電源を仮設から本設に切り替える作業を実施しました。なお、この作業に伴い原子炉の冷却を一時的に停止し

ましたが、安全上の問題はありません。

#### 6号機（定期検査で停止中）

- ・ 安全上の問題がない原子炉水位を確保しています。
- ・ 3月19日午後10時14分、残留熱除去系ポンプを起動し、使用済燃料プールの冷却を開始しました。
- ・ 3月20日午後7時27分、原子炉は冷温停止状態となりました。
- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。

#### 使用済燃料プールの冷却作業

- ・ 5月31日午後5時21分、2号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。
- ・ 6月30日午後7時47分、3号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。
- ・ 7月31日午後0時44分、4号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。

#### その他

- ・ 5月10日午前11時、6号機原子炉建屋地下から同号機廃棄物処理建屋へ溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 6月13日午前10時頃、2、3号機スクリーンエリアに設置した循環型海水浄化装置の運転を開始しました。
- ・ 6月17日午後8時より水処理設備において滞留水の処理を開始しました。
- ・ 7月2日午後6時、水処理設備による処理水を、バッファタンクを経由し、原子炉へ注水する循環注水冷却を開始しました。
- ・ 8月4日午前7時9分、2号機タービン建屋から集中廃棄物処理施設プロセス建屋への溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 8月5日午前8時42分、3号機タービン建屋から集中廃棄物処理施設プロセス建屋への溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 8月7日午前8時7分、水処理設備の除染装置内の薬液注入ポンプ（A）が停止したことに伴い除染装置が自動停止したため、水処理設備の系統全体が停止しました。その後、当該ポンプの健全性を確認したことから、水処理設備を午後3時31分に起動し、午後4時54分に滞留水の処理を再開しました。
- ・ 8月7日午後4時11分、淡水化装置にて発生する濃縮された海水から淡水を作るため、水処理設備に追加設置していた蒸発濃縮装置2台の試運転が終了し、本格運用に移行しました。
- ・ 8月8日午前10時、屋外仮設タンクからメガフロートへ低レベル滞留水の移送を開始しました。
- ・ 8月8日午前11時、6号機タービン建屋内から仮設タンクへ溜まり水の移送を開始しました。

以上